

笠原小で海藻おしば教室開催

平成24年7月12日

(財)日本海洋レジャー安全・振興協会

Tel.:045-228-3061

<http://www.kairekyo.gr.jp/>

(財)日本海洋レジャー安全・振興協会では、小学生を対象に「海に親しみを感じ、海の大切さを知ってもらう」ための環境教育としての海藻おしば教室（出前講座）を行っています。

今年度は埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県でご協力頂ける小学校を訪問し「海藻おしば作り」を楽しんでもらう予定としておりますが、このうち、埼玉県鴻巣市の笠原小学校で以下により「海藻おしば教室」を開催しました。

1. 場所 : 笠原小学校（鴻巣市大字笠原1613）
2. 日程 : 平成24年6月29日(金)
第1回目：10:45～11:30
第2回目：11:35～12:20
3. 対象者：3～5年生（49人）、先生（6人）
4. 講師 : 海藻おしば協会 会長 野田三千代様・認定講師 矢作様
5. 海藻おしば教室の概要：
 - 海藻と地球環境の話・ビデオ（海藻の生態・海藻が作る海の森、海の森と地球環境の歴史等）
 - 海藻を素材としたおしば作り（ハガキの制作）

【海藻おしば教室の実施風景】



【校長先生も海藻の美しさに感激】



【矢作講師からレクチャーを受ける】



【おしば見本を使って説明を】



【海藻を使ってどんな作品が出来るかな】



【先生作方もおしば作りに集中】



【力作が次々に完成】



【終わった後のスタンプ押しも人気】



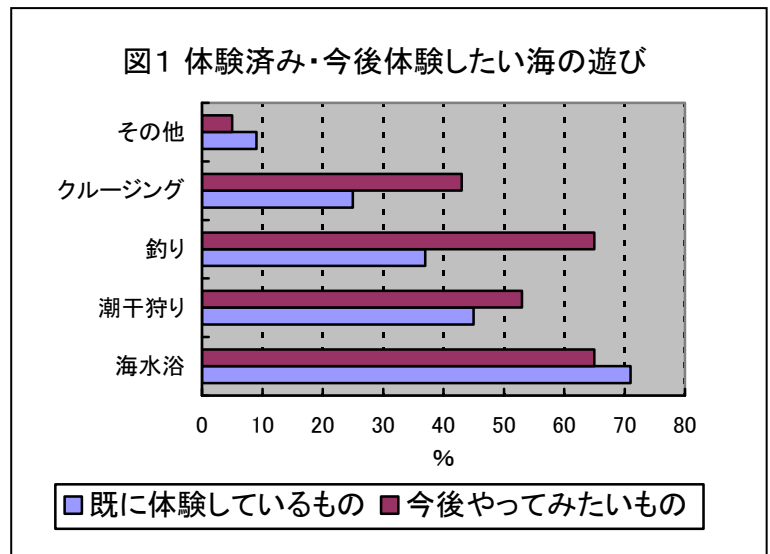
【3～5年生全員集合】

【実施後のアンケート結果】

参加した小学生49人（3年生14人、4年生17人、5年生18人）に海藻おしば教室終了後行ったアンケートの結果は以下の通り。

①マリンレジャー体験等（図1）

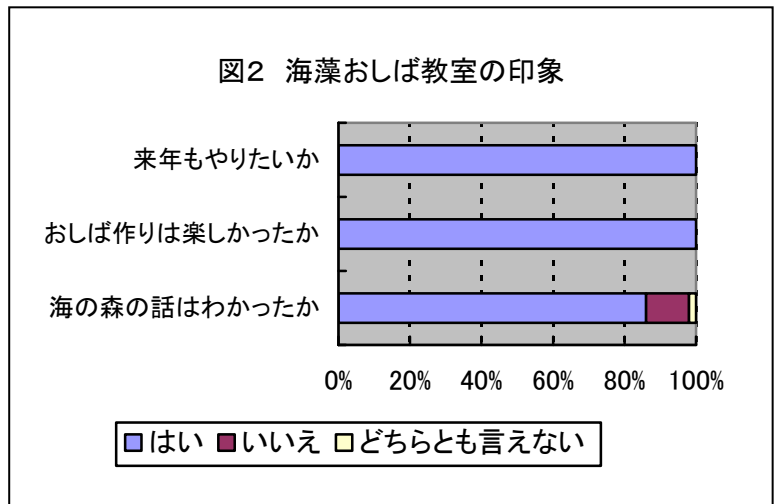
- 既に体験済みのマリンレジャーは、海水浴(71%)、潮干狩り(45%)、釣り(37%)、クルージング(25%)の順。
- 今後体験したいものは、釣り(65%)、海水浴(65%)、潮干狩り(53%)、クルージング(43%)の順。
- 「海に行ったことがない」という子供も5人（10%）いた。



②海藻おしば教室の印象

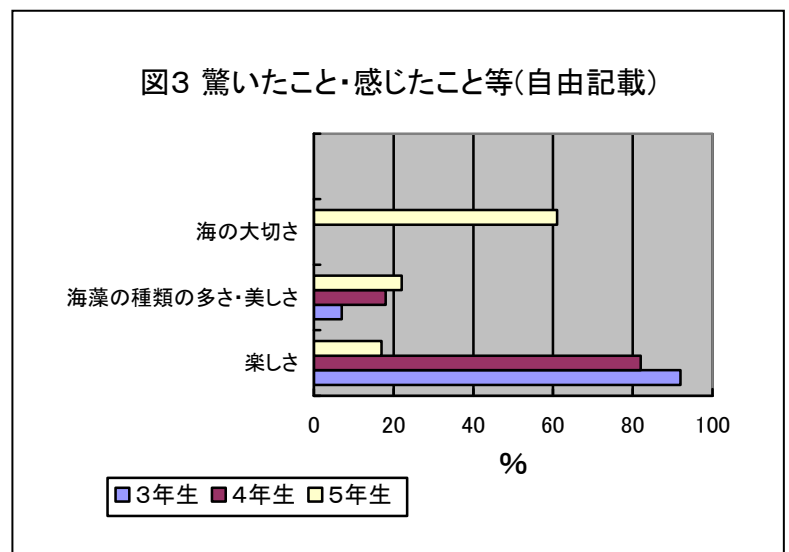
【全般】（図2）

- 「海の森」の話は全体では(86%)がわかったと回答したが、3年生では多少難しかったが(71%)であった。
- 「おしば作りは楽しかった」、「来年もやりたい」と答えた子供は、いずれも100%を占めている。



【学年による違い】（図3）

- 「海を汚さないようにしたい」「海の森を大切にしなければいけない」など「海の大切さ」を感じたという意見が5年生では60%以上あったのに対し、3・4年生では「海藻で作れてよかった」「またやりたい」など「楽しさ」を感じたが80%以上で学年による理解度の差が大きかった。
- その他では海藻の触感やかおりに驚いたという意見もあった。



③その他

- 一緒にご参加頂いた先生(6人)に今後やってみたい海洋体験学習を尋ねたところ「海岸・河川の清掃」(2名)、「釣り教室」、「ボート・ヨット・カヌー等の乗船・操船等」があげられていた。